

平成 20 年 7 月 1 日

## 「防災フェア 2008in さいたま」 セカンドライフ 防災コンクール実施要領

毎年、「防災の日（9月1日）」及び「防災週間（8月30日～9月5日）」の期間を中心に、全国各地で講演会、展示会、防災訓練などの様々な取り組みが行われます。「防災フェアは、その主要行事の一つとして、広く国民が、自然災害についての認識を深め、その備えを充実強化することによる、災害の未然防止と被害の軽減に資するための防災意識の高揚と防災知識の普及啓発を目的とし実施されており、今年で 27 回目を数えます。

このたび開催されます、「防災フェア 2008in さいたま」では、市民が楽しみながら防災についての知識を学んでいただくことを目的に、さいたま市、防災推進協議会と相互に協力しながら、市民との直接対話、体験型・参加型のイベントを充実し、起震車、降雨体験車、映像等による災害体験、学識者による防災講演会などを実施するとともに、会場には防災に関する展示ブースを設置する予定です。

また、「防災フェア 2008in さいたま」では、「国際的な視点を取り入れる」「最新の IT を活用する」という点をコンセプトの中に掲げており、同フェアの一環として、インターネット内の仮想空間「セカンドライフ」を活用した「セカンドライフ 防災コンクール」を開催し、セカンドライフを用いた防災に関するオブジェクトを下記の要領で公募いたします。

セカンドライフは、様々な可能性を持ったプラットフォームであり、3次元の表現により、リアリティのある造作物や動作を制作することが可能で、より防災に関する意識の普及啓発活動に寄与することができると考えられます。さらに、パソコンとインターネット環境さえあれば、自分の分身（アバター）を使い、様々なコンセプトのもとで作られた空間を体験することもできます。そのため、イベントなどが開催される場合、リアルな会場に来場できない方々でも、気軽に会場の様子や情報を得られ、今後の広報活動の重要なツールになると期待されています。

また、この「セカンドライフ 防災コンクール」の中で、優秀な制作物に対しては、審査委員会による表彰等を実施いたします。

「防災フェア 2008in さいたま」の詳細はこちら

<http://www.bousai.go.jp/>

## 1.名称

「防災フェア 2008in さいたま」 セカンドライフ 防災コンクール

## 2.期間等

- (1) 応募期間 平成 20 年 7 月 1 日 (火) ～平成 20 年 8 月 15 日 (金) 日本時間 24:00
- (2) 展示期間 平成 20 年 8 月 22 日 (金) ～平成 20 年 8 月 24 日 (日)
- (3) 優秀作品の発表 平成 20 年 8 月 24 日 (日)

※応募作品は、できるだけ多く、Bousai シム内の展示スペースに展示させていただきます (応募者多数の場合は、展示作品の審査を行わせていただくこともあります)。また、優秀作品は、Bousai シム内の防災ミュージアムに収蔵、展示いたします。

## 3.主催

防災フェア 2008 実行委員会 (内閣府、さいたま市、防災推進協議会)

## 4.募集対象

セカンドライフのアカウントをお持ちの方なら、国内外問わずどなたでもご応募いただけます。

## 5.募集作品

### (1) 内容

- ・地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪などの自然災害を対象とした「防災」をテーマとするもの。
- ・自然災害に対する認識と正しい知識、防災への日頃からの心構えや備えの重要性を訴える内容のもの。
- ・上記のようなテーマに沿い、自由に発想して制作してください。

(制作例としては、地震シミュレーター、建築物の耐震補強の模型、地震発生メカニズムモデルといった科学的なもののみならず、防災の重要性を訴える造形など、防災に関する国民の普及啓発につながるものを広く募集します。)

### (2) 素材

- ・セカンドライフ内で、個人で、もしくはグループで制作した、オリジナルのオブジェクトに限ります。
- ・スクリプトを含む動的なもの、スクリプトを含まない静的なもののもちらもご応募いただけます。
- ・シムや土地を利用した、災害を体験できるシステムなどのご応募に関しましては、セカンドライフ内の場所を表す SLURL をお送りください。

(※ご応募いただいた作品は、防災意識啓発のためのパンフレットやウェブサイト等

に活用させていただく可能性もございます。予め、ご了承ください。）

## 6.応募方法

- (1) 応募を希望される方には、セカンドライフ内で、「Bousai Concours」グループに参加していただきます。これは、Bousai シム内に設置するサンドボックス（砂場）にオブジェクトを自由に置いていただけるようし、また、グリーファー（悪質なオブジェクトを置く人）からの攻撃を避けるためです。

参加を希望される方は、セカンドライフ内で、

ご自分のアバター名

本名

会社名（任意）

メールアドレス

を記載したノートカードを作成し、「Object Magic」（アバター名）に直接お送りください。ご確認でき次第、グループに登録させていただきます（登録させていただいた際は、通知が届きます）。

※本セカンドライフ防災コンクールの目的以外に、個人情報を利用することはありません。

- (2) 「Bousai Concours」グループに参加していただくことで、Bousai シムのサンドボックスでも作品を制作していただけるようになります（ご自分の土地、他のシムのサンドボックスで制作されても構いません）。

ただし、放置されたプリムでサンドボックスが埋まってしまうのを防ぐため、サンドボックス内のオブジェクトは、設置してから 6 時間でオーナーに返却されるように設定されています。制作中のオブジェクトが、途中で返却されてバラバラになってしまわないよう、制作時間にご注意ください。

長時間制作を続けられる場合は、6 時間になる前に、作りかけのオブジェクトをすべてリンクし、一度自分の持ち物リストの中に入れ、また取り出してから制作を続けられることをおすすめします。

- (3) 完成した作品は、「Object Magic」までお送りください。お送りいただいた作品は、「防災フェア 2008in さいたま」が開催される 8 月 22 日（金）より、できるだけ多く、Bousai シム内の展示スペースに展示いたします（応募者多数の場合は、展示作品の審査を行わせていただくこともあります）。
- (4) 展示された作品の中から、「防災フェア 2008in さいたま」会期中に審査委員会が審査を行い、「防災フェア 2008in さいたま」トークイベント（SIM）の最終日の 8 月 24 日（日）に、優秀作品の発表を行います。
- (5) 優秀作品は、Bousai シム内の防災ミュージアムに収蔵、展示いたします。

## 7.表彰の種類

(1) 防災フェア 2008 実行委員会委員長賞 (1名)

賞状および表彰楯、

副賞として記念オリジナルアイテム

(2) リンデンラボ賞 (1名)

賞状および表彰楯、

副賞として記念オリジナルアイテム

(3) セカンドライフマガジン賞 (1名)

賞状および表彰楯、

副賞として記念オリジナルアイテム

(4) 佳作 (若干名)

賞状および表彰楯、

副賞として記念オリジナルアイテム

ほか

※表彰された作品は、インプレス R&D 運営のウェブサイトに掲載させていただくほか、雑誌『セカンドライフマガジン』誌面への掲載も予定しています。

## 8.審査委員会 (予定)

防災専門家

内閣府防災担当参事官 鳥巢英司氏

リンデンラボ

セカンドライフ内の著名なクリエイター

インプレス R&D メタバース研究グループ

等から成る審査委員会を設け、選考いたします。

## 9.審査結果発表

平成 20 年 8 月 22 日より大宮ソニックシティで開催される「防災フェア 2008in さいたま」のセカンドライフ連動企画内で発表します。

## 10.表彰式

「防災フェア 2008in さいたま」のセカンドライフ連動企画内において、セカンドライフ内 Bousai シムで行います。

## 11.作品の使用等

優秀作品は、Bousai シム内の防災ミュージアムに、制作者のネームプレートとともに収蔵、展示いたします。また、防災意識啓発のためのパンフレットやウェブサイト等に使用させていただきます。

## 12.お問い合わせ先

〒102-0075

東京都千代田区三番町 20 番地

株式会社インプレス R&D

「セカンドライフ 防災コンクール事務局」宛て

E-mail : [secondlife@impress.co.jp](mailto:secondlife@impress.co.jp)

SL 内 IM : Object Magic

受付期間 : 平成 20 年 7 月 1 日 (火) ~ 平成 20 年 8 月 15 日 (金)